

## 指定管理者からの令和6年度事業報告概要

施設名	岡山県総合グラウンド（岡山武道館を除く。）
施設所在地	岡山市北区いずみ町2-1

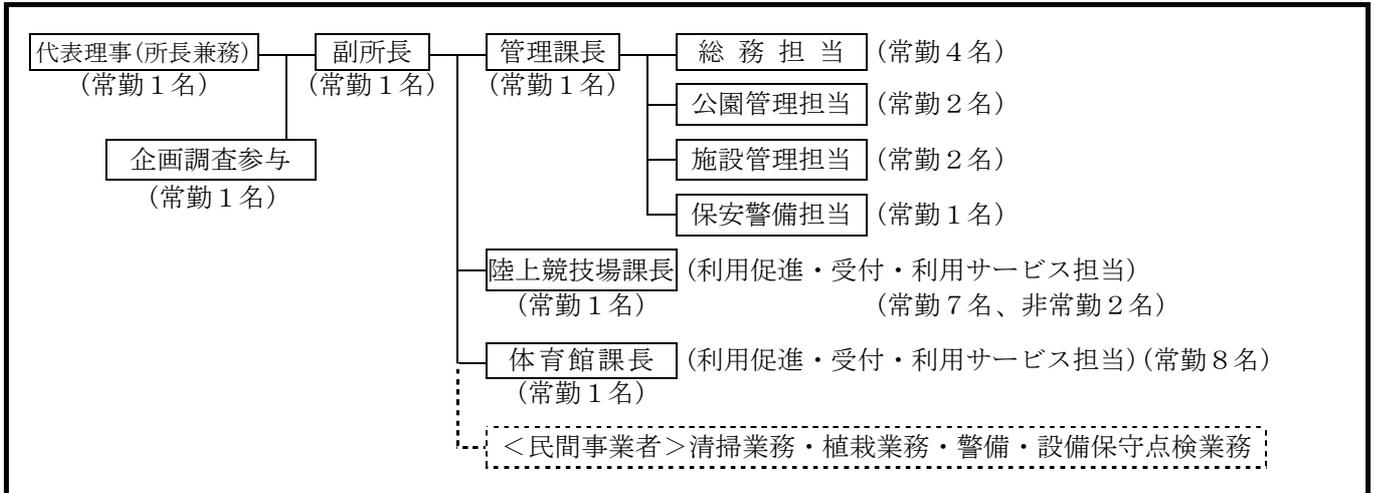
### 【指定管理者の概要】

名称	岡山県総合グラウンドコンソーシアム・チーム岡山	代表者	代表団体（一社）岡山県総合協力事業団 代表理事 房野文彦
所在地	岡山市北区いずみ町2番1-11号		

### 【指定管理の概要】

指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日	報告期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合グラウンドの施設の利用等の許可に関すること</li> <li>・総合グラウンドの施設及び設備の維持管理に関すること</li> <li>・総合グラウンドの運営に関すること</li> </ul>		

### 【管理体制の状況】



### 【利用等の許可の状況】

(単位：件)

		陸上競技場(補助含)	庭球場	その他	合計
許可件数	6年度	98,889	16,871	31,657	147,417
	5年度	97,088	17,207	32,493	146,788
	増減	1,801	△336	△836	629

### 【維持管理の業務の実施の状況】

項目	内容
施設等の維持管理業務	・建物、設備保守管理 ・施設清掃業務 ・警備業務 ・植栽管理業務等
公園使用許可業務	許可件数 147,417件 [内訳] 個人：145,213件 専用：2,204件
自主企画事業	体験教室等の開催、トレーニング器具・球技用簡易用具の貸出等

### 【利用料金の収入及び減免の状況等】

(単位：円、人)

	陸上競技場(補助含)	体育館	その他	合計
収入額	47,224,040	72,926,028	61,716,980	181,867,048
利用者数	160,643	241,480	135,225	537,348
減免額	212,430,960	37,143,785	316,505	249,891,250
減免理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファジアーノ岡山、岡山シーガルズ、トライフープ岡山等の支援のため。</li> <li>・身体障害者、高等学校以下の学校が組織する団体が主催し、スポーツ振興のために使用する場合など。</li> </ul>			

## 指定管理者からの令和6年度事業報告概要

### 【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

		6年度	対前年度増減額	5年度	備考
<b>収入額 A</b>		616,449,982	37,141,085	579,308,897	6年度収入額 ・指定管理料のうち賃金及び物価の上昇に応じた増額分 17,160,000円 (財源は全額国庫) ・その他の主なもの 県委託修繕費 50,065,400円
内 訳	指定管理料	290,028,100	17,414,100	272,614,000	
	利用料金収入	260,233,568	34,291,230	225,942,338	
	事業収入	15,754,698	1,050,870	14,703,828	
	その他	50,433,616	△15,615,115	66,048,731	
<b>支出額 B</b>		567,748,558	25,342,863	542,405,695	6年度支出額 ・その他の主なもの 施設修繕費 50,064,700円 県への納入金内訳 〈駐車場〉40,365,221円 〈修繕費〉700円 〈駐車場・修繕費以外〉 4,167,751円 計 44,533,672円
内 訳	人件費	151,491,169	6,504,318	144,986,851	
	管理運営費	349,882,335	26,728,616	323,153,719	
	事業費	16,310,354	1,189,229	15,121,125	
	その他	50,064,700	△9,079,300	59,144,000	
<b>収支額 A-B</b>		48,701,424	11,798,222	36,903,202	
県への納入金		44,533,672	1,209,572	43,324,100	
<b>実質的な県負担額</b>		247,428,502	△12,362,929	259,791,431	

### 【特記事項 (管理運営業務の実施状況の点検結果)】

点検項目	区分	特記事項 (評価すべき点・改善すべき点)
管理 運営 状況	①適切な施設管理の履行	B 事業計画、業務仕様書に沿った適切な管理が履行されていた。また、専門研修や各種セミナーへの参加による職員の資質向上にも努めていた。
	②法令等の遵守状況	B 関係法令に基づく義務は適切に履行されていた。
	③安全性の確保	B 「園内巡視マニュアル」の整備や保安警備担当者の配置等により、園内の利用秩序の維持に努めるほか、スポーツ施設管理士等有資格者を配置するなど安全性を確保した管理が適切に履行されていた。
	④財産の適切な管理	B 施設・設備の破損、備品の紛失はなく、修繕も適時的確に実施されており、適切な管理が履行されていた。
導入 効果	①利用状況	B 利用者数、観客数ともに、前年度に比べて増加した。 【利用者数】 R6:537,348人 ← R5:518,326人 【観客数】 R6:384,288人 ← R5:309,605人
	②収支状況	B オープンカウンターによる物品購入のほか、施設内水洗トイレに雑用水を利用するなど経費節減に努めるとともに、利用料金の増額等を含む収入確保策を講じるなど、効果的な運営を行っている。
	③サービス向上	B まちのにぎわいづくり、魅力づくりに貢献するためのイベントや体験教室等を実施するなどサービス向上に努めていた。
<b>管理運営業務全般</b>	B	利用者数の回復が見られる一方で、光熱水費の高騰、公園利用要望の多様化への対応により厳しい状況が続いているが、経費削減等に取り組み、管理運営において適切な対応を行っていた。

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A：予定していた業務水準を上回った。

B：予定していた業務水準を概ね実施した。

C：予定していた業務水準の一部が実施できなかった。

D：予定していた業務水準を下回った。